

# TECHNICAL EYE

 **KASADERA**  
筑造 | 筑味株式会社

  
KASADERA

# 高精度 コストダウン 工法提案

精密引抜鋼管・特殊異形中空管の笠寺工業

笠寺工業は、自動車部品などに必要とされる鋼管（パイプ）を手がける素材メーカーとして、昭和21年の設立以来、安定経営を続ける会社です。他社では難しいとされる『細い鋼管づくり』を得意としています。

## 主な製品一覧



### ▶ 精密中空管

ムダと非効率を避けられなかった、穴明け加工の欠点を一掃し、量産とコストダウンが可能になります。



### ▶ セレクション・スライ ン鋼管

精密加工で品質が均一、ブローチ加工等の切削加工が不要、切断のみでセレクションパイプが部品化できます。



### ▶ 精密中空異形管

トータルコストで相当のダウンができ、内面の切削加工、異形切削加工などの後工程が不要となります。



### ▶ クラッド・ノーホーニン グパイプ、その他

クラッド・ノーホーニングパイプや、極肉薄パイプ、2重または3重クラッドパイプなど

# STRENGTH

笠寺工業の強み

## あらゆる課題に挑戦

コア技術である引抜加工について決して「できない」とは言いません。どんなにハードルが高い加工であっても挑戦します。この精神で「不可能」と言われた難題を何度もクリアしてきた実績があります。



## 異形管にも対応

難度の高い異形管でもこれまで培ったノウハウを活かして加工します。まずはご相談ください。どんな鋼管やパイプをお望みなのかをお聞かせください。多様な形状に応えます。

## 最適な材料選択

独立系ですから、すべての鋼管メーカーの材料を知悉しています。ご要望通りの部品を加工するため、仕様に合った最適な材料をご提案します。長年にわたる経験がここで生きます。



# EQUIPMENT

設備紹介

## 口付機

管端をしぼり加工し、引抜時のつかみを作ります。



## デュアル式NC制御精密引抜機 (高性能3本引き引抜機) デュアル式NC制御精密引抜機 (高性能5本引き引抜機)

寸法は勿論、高い要求の「内表面仕上り粗さ」もクリアできる高精度な製品を造ることができます。



## 無酸化炉

弊社ではDX雰囲気ガスで、顧客の様々な要求に対応した最適な焼鈍及び焼準を行います。熱源には都市ガスを使用し、炉として最も重要な熱処理温度を高精度でコントロールしています。



キーゼリング精密矯正機  
(精密10本ロール式たて型矯正機)

タッチパネル式コントローラーを備えた最新の全自動精密矯正機でより真直度の高い製品の要求にも応えられます。



50tアムスラー型万能試験機



生産量増に向け新工場を2022年秋に新設

～ 第二工場概要 ～

【敷地面積】 1,576.00 m<sup>2</sup>

【延床面積】 1,670.16 m<sup>2</sup>

【主な設備】 ロールハーズ式無酸化焼鈍炉  
長尺パイプ搬送AGV自走車





精密引抜鋼管  
笠寺工業株式会社

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

笠寺工業株式会社 × SDGs

SDGs DECLARATION by KASADERA INDUSTRIES Co., Ltd.

笠寺工業株式会社は国連が提唱する「持続可能な開発目標 (SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

当社は、1946年の創業以来、様々な困難に挑戦し技術を磨き上げ、高品質の製品を幅広く提供できる企業へと成長しました。これからもお客様に満足していただける製品を生み出し続けると共に、自然や資源を守りつつ豊かな暮らしを続けられるよう、SDGsの精神を自社の事業活動に取り入れ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 01. 環境への取組み

笠寺工業は、事業活動による環境への負荷を低減し、脱炭素、資源循環型社会の実現、生物多様性／生態系保全に取り組み、地球環境保全に貢献します。

### 具体的な目標

- 2030年 ISO14001継続認証
- 2030年 太陽光発電によりCO2年間排出量を50トン削減
- 2030年 事務所・工場内の全照明器具をLED化
- 2030年 ペーパーレス化による紙使用量80%削減
- 2030年 事務用品類のグリーン購入法適合商品活用率70%

### 関連する目標



## 02. 品質への取組み

笠寺工業は、生産工程の継続的な改善を図り、お客様に信頼されご満足いただける安心・安全で高品質な製品を提供します。

### 具体的な目標

- 2030年 ISO9001継続認証
- 2030年 JIS G 3445 継続認証
- 2030年 教育訓練(品質管理教育等)の徹底
- 2030年 仕損事発生率を対生産売上比率0.1%以下

### 関連する目標



## 03. 社会への取組み

笠寺工業は、水質汚濁、廃棄物、騒音などの公害による健康被害を防ぎ、安心して暮らせる街づくりをめざします。また、ボランティア・福祉活動を通じて全ての人に健康と福祉を提供します。

### 具体的な目標

2030年 防音壁設置等により騒音を工場非稼働日の暗騒音レベル以下に低減

2030年 廃棄物量20%削減(/kgの原単位比較)

2030年 災害応急用井戸指定、津波に対する指定緊急避難場所への登録

2030年 エコキャップ回収運動(ワクチンボランティア)の継続



### 関連する目標



## 04. 経営基盤への取組み

笠寺工業は、多様性をもつ社員一人ひとりが、属性にかかわらず、個人の能力と意欲を存分に発揮できる企業風土をつくり続けます。また、従業員教育、業務プロセスの改善、長時間労働の抑制、福利厚生の拡充を図り働きがいのある職場づくりを目指します。

### 具体的な目標

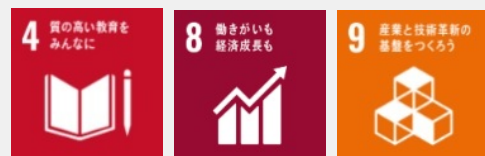
2030年 外国人労働者の雇用

2030年 従業員資格取得支援制度の確立

2030年 離職率5%以下



### 関連する目標







## ISO9001に基づいた確かな品質

ISO9001に基づく全社品質管理体制の下、品質管理のプロを中心に確かな品質の製品のみをお届けします。



### お客様からの 信頼に応えます

国際規格ISO9001の認証を取得し、それに基づく全社的な品質管理体制を構築しています。



日本工業規格認証取得工場として、JIS規格を超えた品質の製品を作り込みます。



### 品質管理のプロが 担当します

一般財団法人日本規格協会の品質管理普通科を修了した品質管理のプロを中心に、品質維持および改善活動に取り組んでいます。

<一般財団法人日本規格協会 品質管理普通科>

修了者：吉水 純二（代表取締役社長）、岡野 雅哉（生産部 生産課）

<JIS品質管理責任者セミナー（専修科コース）>

修了者：浦 友和（技術営業部 部長）、梅木 陽平（技術営業部 課長代理）

### 先進の検査機器で 良品のみを選別

渦電流探傷器や内視鏡といった検査機器をそろえ、万全の検査体制を整えています。不良品を選別し、良品のみをお届けします。

# COMPANY

会社概要

## 会社概要

社名	笠寺工業株式会社	主要納入先	株式会社アイシン 株式会社ジェイテクト Joyson Safety Systems Japan 株式会社 日本特殊陶業株式会社 ヤマハ株式会社 ヤマハ発動機株式会社（50音順）
本社所在地	名古屋市南区立脇町4丁目2番地	敷地面積	本社：8,166㎡ 第2倉庫：481.55㎡ 第二工場：1,576.0㎡ (2022年9月 新設)
郵便番号	〒457-0077	建物延面積	本社：4,630㎡ 第2倉庫：290㎡ 第二工場：1,670.2㎡ (2022年9月 新設)
TEL	<a href="tel:0528213121">(052) 821-3121</a>	営業品目	精密引抜鋼管 異形管 クラッドパイプ
FAX	(052) 824-8190	月産製造能力	700トン
E-mail	<a href="mailto:eigy-bu@kasaderakogyo.co.jp">eigy-bu@kasaderakogyo.co.jp</a>	製造可能寸法	外径/最大・75Φ m/m 外径/最小・5Φ m/m 厚さ/最大・10 t m/m 厚さ/最小・0.5 t m/m 長さ/最長・7,500 m/m
代表者	代表取締役社長 吉水純二		
資本金	4,500万円（授權資本1億8000万円）		
設立年次	昭和21年9月23日		
主要取引銀行	三菱UFJ銀行		

### 【MAP】



### 【交通アクセス】

- JR 笠寺駅 徒歩6分
- 名鉄 本笠寺駅 徒歩10分

## 沿革

- 昭和21年09月 岡本航空機工業（株）分工場の抽伸工場を買収、現在地に設立。資本金18万円
- 昭和31年12月 資本金を100万円に増資
- 昭和37年07月 旧木造工場を近代設備の鉄骨スレート工場に建替え
- 昭和46年12月 独国キーゼリング社製、新鋭引抜機・矯正機を設置（日本初）
- 昭和55年08月 資本金を4,500万円に増資
- 昭和61年11月 旧JIS日本工業規格取得
- 平成04年11月 優良納税、愛知県知事表彰を受ける
- 平成09年02月 経営合理化により名古屋市長表彰を受ける
- 平成12年05月 キーゼリングAVS100型口付機新設
- 平成14年03月 日本IT経営大賞受賞
- 平成15年07月 ISO9001：2000認証取得
- 平成16年01月 280kw 3本引 100t ドローベンチ新設（6号機）
- 平成19年10月 ISO14001：2004認証取得
- 平成20年02月 JIS製品認証取得：JIS G 3445
- 平成20年11月 名古屋市南区本地通4丁目5-1に第2倉庫新設
- 平成21年11月 75kw 5本引 30t ドローベンチ リプレイス（4号機）
- 平成22年08月 無酸化雰囲気ガス炉リプレイス（1号炉）
- 平成23年09月 縦型ロール矯正機設置（6号機）
- 平成25年12月 75kw 5本引 30t ドローベンチ リプレイス（3号機）
- 平成26年11月 縦型ロール矯正機設置（4号機）
- 平成27年09月 異型管矯正機設置（2号機）
- 平成28年09月 創立70周年を迎える
- 平成28年11月 160kw 3本引 50t ドローベンチ リプレイス（1号機）
- 平成29年10月 ISO9001、14001：2015認証取得
- 令和元年05月 地下水濾過装置を更新
- 令和元年09月 本社隣地を購入 令和4年に新工場設立予定
- 令和04年09月 第二工場新設

## 環境方針

当社は、地球環境の保護を重要課題とする社会の責任ある一員として、機械構造用炭素鋼引抜鋼管、精密中空鋼等の製造事業を通じ、地球環境の保護に積極的に寄与します。



環境改善活動の実施に際し、下記事項を順守いたします。

- 環境への影響を調査及び評価し、当社の活動、製品（使用物品を含む）及びサービスから発生する、環境に負荷を与えている主要な要因を効果的に低減または削減するため、技術的・経済的に可能な範囲で達成すべき環境目的及び環境目標を定めます。
- 当社の活動、製品及びサービスにかかわる環境側面を常に認識し、汚染の予防活動を推進するために、環境改善の計画を立案、実施し、成果を評価して見直し、環境パフォーマンスを向上させるために、環境マネジメントシステムを継続的に改善します。
- 環境に関する法令、規制、条例、協定、当社が同意するその他の要求事項等への順守義務を満たすのみならず、自主的な環境改善活動を策定し、一層の環境保護を図ります。
- 従業員に必要な教育・訓練を行い、環境保護意識が高く模範的行動がとれる人材の育成に努めます。
- 次の項目について、積極的に推進します。  
(1)お客様の満足する製品の提供 ①省資源に寄与する ②VA・VEの提案  
(2)資源・エネルギーの有効活用

2018年2月2日

笠寺工業株式会社 代表取締役社長 吉水純二